



もっと知って欲しい

# 子宮頸がんのこと



## 子宮頸がんとは

○子宮頸部（膣に近い部分）にできるがんで、**20~30代**の若年層での発症が増えています。

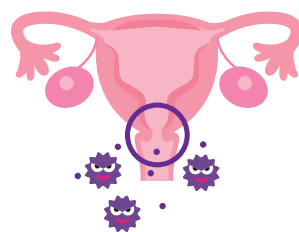
○早期発見で90%が治癒できる病気です。

○ヒトパピローマウイルス（HPV）への感染が大きく関係し、感染は主に性交渉によって起こります。

○自覚症状が出にくく、次のような症状がみられます。

- 月経時以外に出血がある
- 性交時に出血する
- 悪臭を放つ
- 茶色のおりものがある
- 下腹部や腰が痛む

※このような症状がある場合は、早めに受診してください。



## 予防・早期発見のポイント！

○子宮頸がんの予防・早期発見のポイントは2つあります。

2つを組み合わせることで予防効果が高まります。

### ① HPVワクチンの接種

HPV感染を予防することで、がん化のリスクを下げることができます。

※子宮頸がんの前がん病変を予防する効果が認められています。

【新見市で接種できる HPV ワクチン】

- 対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当

詳細は市のホームページをご確認ください。



HPVワクチンについて



### ② 子宮頸がん検診の受診

ワクチンを接種していても HPV 感染を防げない場合もあります。

年に1回は検診を受けましょう。

【新見市が実施している 子宮頸がん検診】

- 対象年齢：20歳以上
- 方法：細胞診（小さいブラシで子宮頸部を軽くこすり取り、がん細胞の有無を調べます）

詳細は市のホームページをご確認ください。



がん検診について

